

令和元年 10 月 1 日

見て、ふれて、知る、最新の建設技術
産学官連携で建設技術の最新情報を発信
～「九州建設技術フォーラム2019」を開催～

- 「九州の建設技術における産学官の連携」を目的に、10月8日・9日の2日間にわたって福岡国際会議場で「九州建設技術フォーラム2019」を開催します。
- 九州建設技術フォーラムとは、建設技術の開発・普及促進のために、産学官（企業・大学・行政）それぞれが新技術の開発・活用の最新情報等に関する取り組みについての情報を発信・交換し、技術情報の展示、プレゼンテーションなどの形をとりながら連携を深め、九州における更なる建設技術の発展を目指すもので、今年で16回目の開催となります。今回は関西大学特別任命教授 河田 恵昭 氏による「巨大地震時の社会インフラの重要性」の基調講演など、多彩な内容を予定していますので、より多くのご来場をお待ちしております。なお、「インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム」も同時開催されます。
- 2019年の開催概要

- 名 称：九州建設技術フォーラム2019
- 主催者：九州建設技術フォーラム実行委員会
- 日 時：令和元年10月8日（火）13：00～17：00
10月9日（水）10：00～16：30
- 場 所：福岡国際会議場（福岡市博多区石城町2-1）
- 参加料：無 料（どなたでも参加できます）
- 内 容：基調講演「巨大地震時の社会インフラの重要性」
講 師 河田 恵昭 関西大学特別任命教授

リクルーティングプレゼンテーション

建設業界への就職に関心をお持ちの方を対象とした各機関による業務紹介を行います。特に就職を控えた大学生・高校生の方の参加をお待ちしております。

- 新技術に関するプレゼンテーション 計51課題
- 技術情報の展示 計115ブース
- 新技術・i-Constructionに関する相談 随時受付

なお、本フォーラムは（公社）土木学会、（一社）全国土木施工管理技士会連合会、（一社）建設コンサルタンツ協会のCPDのプログラム認定を受けています。

プログラム等の最新情報は、下記の九州建設技術フォーラムのウェブサイトをご確認をお願いします。
（九州建設技術フォーラム：<http://www.cag-forum.com/>）

※ 同時開催「インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム」

記事に関する問い合わせ先

【九州建設技術フォーラム実行委員会 事務局】

九州地方整備局 TEL：092-471-6331（代）

TEL：092-476-3547（直通）

企画部 機械施工管理官 寺 下 （内線3132）

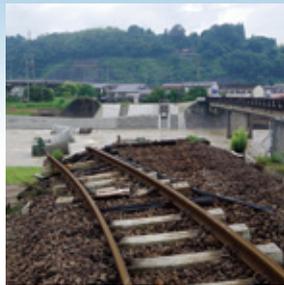
企画部 施工企画課長補佐 坂 元 （内線3453）



九州の建設技術における産学官の連携

九州建設技術 フォーラム 2019

技術の力で、**防災・減災**、
そして**国土強靱化**へ



10/8[火]・9[水]

[12時30分 受付開始]

[9時30分 受付開始]

入場無料

会場 福岡国際会議場 (福岡市)

●主催:九州建設技術フォーラム実行委員会/(公社)土木学会西部支部/(公社)地盤工学会九州支部/(一社)九州橋梁・構造工学研究会/(一社)日本建設業連合会九州支部/(一社)福岡県建設業協会/(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部/(一社)日本道路建設業協会九州支部/(一社)日本橋梁建設協会九州事務所/(一社)日本建設機械施工協会九州支部/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/(一社)日本埋立浚渫協会九州支部/特定非営利活動法人九州コンクリート製品協会/(一社)全国測量設計業協会連合会九州地区協議会/(一社)全国特定法面保護協会九州地方支部/(一社)九州地域づくり協会/(一社)九州地方計画協会/(一社)北部九州河川利用協会/(一社)九州建設技術管理協会/国土交通省九州地方整備局/福岡県/佐賀県/長崎県/熊本県/大分県/宮崎県/鹿児島県/福岡市/北九州市/熊本市/(独)水資源機構筑後川局/西日本高速道路株式会社/福岡北九州高速道路公社/(一社)全日本建設技術協会九州地区連合会

●協力支援:九州建設業協会

●後援:西日本新聞社/日本経済新聞社西部支社/㈱日刊工業新聞社/㈱日刊建設工業新聞社/㈱日刊建設通信新聞社/㈱九建日報社/㈱西日本建設新聞社



〈お問合せ先〉 ■一般社団法人 九州建設技術管理協会 / Tel.092-471-0189 ■一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部 / Tel.092-434-4340

<http://www.cag-forum.com/>

熊本地震をはじめ近年、九州でも地震による被害が続発する中、こうした自然災害にどう備え、対処するかは土木の分野でも喫緊の課題となっています。そこで、今年度の「九州建設技術フォーラム」ではメインテーマを「技術の力で、防災・減災、そして国土強靱化へ」とし、災害から暮らしを守り、災害に強い地域づくりを支える建設技術の最新情報を提供します。講演では、防災・減災・縮災の分野におけるエキスパートを講師に迎え、興味深い話を披露いただきます。今回も多彩な技術情報を展示いたしますので、多くのご来場をお待ちしております。

Program

10/8[火]

10/9[水]

- ◎ 12:30～ 【受付開始】 2Fロビー
- ◎ 13:00～13:15 【開会式】 3Fメインホール
実行委員会委員長挨拶
- ◎ 13:15～14:05 【基調講演】 3Fメインホール
「巨大地震時の社会インフラの重要性」
講師／関西大学特別任命教授 河田 恵昭 氏



【プロフィール】
関西大学社会安全学部・社会安全研究センター長・特別任命教授(チエアロフェッサー)。工学博士。専門は防災・減災・縮災。現在、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長(兼務)のほか、京大防災研究所長を歴任。京都大学名誉教授。2007年国連SASAKAWA防災賞、09年防災功労者内閣総理大臣表彰、10年兵庫県社会賞受賞、14年兵庫県功労者表彰、16年土木学会功績賞、17年アカデミア賞、18年神戸新聞平和賞受賞。現在、中央防災会議防災対策実行会議委員、日本自然災害学会および日本災害情報学会会長を歴任。

- ◎ 14:05～17:00 【技術情報の提供】
 - ◆ 1Fロビー
ブース展示/自治体パネル展示
 - ◆ 2F多目的ホール
ブース展示/ポスターセッション/
i-Construction・新技術相談 他
 - ◆ 4F小会議室(402・403)
プレゼンテーション(14:15 開始)

- ◎ 9:30～ 【受付開始】 2Fロビー
- ◎ 10:00～16:30 【技術情報の提供】
 - ◆ 1Fロビー
ブース展示/自治体パネル展示
 - ◆ 2F多目的ホール
ブース展示/ポスターセッション/
i-Construction・新技術相談 他
 - ◆ 4F小会議室(402・403)
プレゼンテーション(10:30 開始)

同時開催

インフラメンテナンス 国民会議九州フォーラム

第3回ピッチイベント開催

【会場】4F(409・411・412会議室)
【時間】13:00～16:30

リクルーティングプレゼンテーション

参加費無料

【プレゼンテーション担当機関】
(※プレゼンの順番等の詳細は、当日会場にて確認を)

一般社団法人建設コンサルタンツ協会/一般社団法人日本橋梁建設協会九州事務所/一般社団法人日本建設業連合会九州支部/一般社団法人日本理立・澄潔協会九州支部/一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/一般社団法人全国測量設計業協会九州地区協議会

日程 10月8日(火) 14:30～
10月9日(水) 10:00～(予定)

会場 4F(413・414会議室)

建設業界への就職に関心をお持ちの学生のみなさんを対象とした、土木コンサルタント関係機関等による業務説明会を行います。就職を控えた大学生・専門学校生・高校生の参加をお待ちしております。

★ 技術情報の提供 ★

【ブース展示】

(1Fロビー・2F多目的ホール)

応募された技術を、下記分類ごとパネルや模型等を使って紹介します。

安全・防災 品質 環境
コスト 維持管理 ICT

※1Fロビーは、実演が主体の展示

【プレゼンテーション】

(4F 402・403会議室)

応募された技術について、下記分類ごとに発表を行います。(発表12分質疑応答3分)

安全・防災 品質 環境
コスト 維持管理 ICT

学会・発注者の情報提供
◎土木学会 ◎地盤工学会
◎九州橋梁・構造工学研究会 ◎国土交通省
◎九州県内の自治体

【ポスターセッション】

(1Fロビー・2F多目的ホール)

主催団体や大学等の若手研究者の発表及び自治体の事業紹介の場です。

2F:研究機関等のパネル等展示

1F:自治体関係パネル展示

【新技術相談、i-Construction相談】

(2F多目的ホール)

九州地方整備局職員が、新技術及びi-Constructionに関する相談に対応いたします。

【「出展技術概要集」(CD-R)の配布】

応募されたすべての技術を下記分類ごとに取りまとめた資料集を来場者全員に配布いたします。

安全・防災 品質 環境
コスト 維持管理 ICT

継続教育(CPD登録)について

当フォーラムでは、(公社)土木学会、(一社)全国土木施工管理技士会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会等のプログラム認定を受ける予定です。その他の団体及び会員の方でも申請することができます。

